

申請書記載例・記載要領 (青枠内は全て記載してください)

(表)

別記様式第一

(整理番号

年 号)

記載例

被害回復給付金支給申請書

大阪地方検察庁 検察官 殿		令和 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日
申請人	フリガナ 検 察 太 郎	印
氏名又は名称	生 年 月 日 昭和 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日 (〇〇 歳)	
住 所	(〒 553 - 8512)	
大阪市福島区福島1丁目1番60号		
(電話番号 フリガナ 〇〇〇 - 〇〇 - 〇〇〇 (自宅)		
ミリの番号 〇〇〇 - 〇〇 - 〇〇〇 (携帯)		
代表者又は管理人	フリガナ	
氏名	生 年 月 日 (〒 -) 年 月 日 (歳)	
住 所	(〒 -)	
(電話番号 フリガナ 〇〇〇 - 〇〇 - 〇〇〇 (自宅)		
ミリの番号 〇〇〇 - 〇〇 - 〇〇〇 (携帯)		
代理人	フリガナ	
氏名又は名称	生 年 月 日 (〒 -) 年 月 日 (歳)	
住 所 (所在地)	(〒 -)	
(電話番号 フリガナ 〇〇〇 - 〇〇 - 〇〇〇 (自宅)		
ミリの番号 〇〇〇 - 〇〇 - 〇〇〇 (携帯)		
次のとおり被害回復給付金の支給を申請します。		
被害者	被害にあった者は ☒ 申請人 (被害者欄の下記事項についての記入は不要です。)	
	☐ その他の者 (被害者欄の下記事項につき記入してください。)	
フリガナ	氏名又は名称	
生 年 月 日	年 月 日 (歳)	
住 所	(〒 -)	
一般承継人	一般承継の理由	年 月 日
	及びその年月日	により承継した。
	被害者との関係	
支給手続番号	大阪地方検察庁	年 号
被害にあわれた年月日時	別紙のとおり	年 月 日 午前 午後 時
被害にあわれた場所	別紙のとおり	
犯人の名前又は本名	別紙のとおり	

【作成年月日欄】

申請書を作成した年月日を記載してください。

【申請人欄】

現在の氏名、生年月日（年齢）、郵便番号、住所、電話番号（携帯電話、ファクシミリがあればその番号）を記載し、押印してください。

※必要事項の書き漏れがないか、今一度、ご確認ください（住所欄の書き漏れに注意）。

【代表者又は管理人欄】

申請人が法人の場合に記載してください。個人の場合は記載不要。

【代理人欄】

代理人（法定代理人又は弁護士のみが代理人になれます）によって申請する場合に記載します。

・代理人が法定代理人の場合
代理人の氏名又は名称、生年月日（年齢）、郵便番号、住所、電話番号（携帯電話、ファクシミリがあればその番号）を記載し、押印してください。

・代理人が弁護士の場合
弁護士の氏名及び登録番号（必須）を記載するとともに、連絡先として弁護士が所属する事務所の名称、所在地、電話番号（ファクシミリがあればその番号）を記載し、押印してください。代理人が弁護士法人の場合、「代理人」欄に弁護士法人の名称、所在地、電話番号（ファクシミリがあればその番号）を記載し、押印するとともに、その業務を担当する弁護士の氏名を記載してください。

【被害者欄】

被害者本人が申請人の場合は、記載例のとおり「☐申請人」に「レ」を付けてください。その場合「被害者」欄の氏名、住所等は記載不要です。

被害者本人以外の方が申請人の場合（例えば、申請人が被害者の相続人など）は、「☐その他の者」に「レ」を付け、被害者の氏名又は名称、生年月日（年齢）、郵便番号、住所を記載してください。

【一般承継人欄】

申請人が被害者の相続人などの一般承継人である場合は、相続などの一般承継の理由及びその年月日、一般承継人（申請人）と被害者の関係を記載してください。

【被害にあわれた年月日時欄など】

記載例のように「別紙のとおり」と記載し、「被害状況別紙」に必要事項を記載してください。

「被害状況別紙」は、「被害状況別紙（記載例）」を参考にしてください。

※裏面に続きます

被害にあわれた状況		別紙のとおり		
支給を受けようとする金額	犯罪行為により失われた財産の価額	〇, 〇〇〇, 〇〇〇 円 (価額算定の根拠)		
	控除対象合計額	〇〇, 〇〇〇 円		
	(内 訳)			
	てん補又は賠償を受けた年月日	てん補又は賠償をした者の氏名又は名称(犯人との関係)	てん補又は賠償を受けた者の氏名又は名称(被害者等との関係)	てん補又は賠償額
	令和〇年〇月〇日	〇〇〇〇 (刑事事件の弁護人)	検 察 太 郎 (被害者本人)	〇〇, 〇〇〇 円
	年 月 日	()	()	円
☒ 合意はない ☐ 以下の合意がある				
支給を受けるべき被害回復給付金の額の割合についての合意の有無及びその内容	施行規則第8条第1項第8号に定める他の申請人等の氏名又は名称及び住所等	フリガナ 氏名又は名称 住 所 (〒 -) { 電話番号又はファクシミリ番号 }		
	合意の内容			
払渡しを受ける機関その他のその払渡しを受けるために必要な事項	口座名義人 (貯金口座)	フリガナ 氏 名 (法人の名称)	ケンサツ タロウ 検 察 太 郎	
		住(居)所等	〒553-8512 大阪市福島区福島1丁目1番60号	
	金融機関	金融機関	〇〇	銀行 金庫組合 信用組合 〇〇
		預金種別	1. 普通預金 2. 当座預金	口座番号
		郵便局	通帳記号	通帳番号
その他の必要な事項				

【被害にあわれた状況欄】
記載例のように「別紙のとおり」と記載し、「被害状況別紙」に必要な事項を記載してください。

【犯罪行為により失われた財産の価額欄】
「被害状況別紙」の右端「合計被害額」欄に記載した金額を記載してください。
複数欄に記載した場合は、「合計被害額」欄を全部合計した総額を記載してください。

【控除対象合計額欄、内訳欄】
犯人本人などから被害弁償としてお金を受け取った場合は、記載例のように記載してください。
この場合には、犯人などからてん補又は賠償がされたことが分かる資料(示談書、領収書、賠償金が振り込まれた通帳などのコピー)を申請書とともに提出してください。
預金保険機構から被害回復分配金として支給を受けている場合も記載してください。特に何も受け取っていない場合は、この欄は記載不要です。
控除対象合計額欄には、「てん補又は賠償額」欄の金額を合計した金額を記載してください。特に何も受け取っていない場合は、この欄は「0」と記載してください。

【支給を受けるべき被害回復給付金の額の割合についての合意の有無及びその内容欄】
他の申請人又は申請人となるべき方との間で、各人が支給を受けるべき被害回復給付金の額の割合についての合意がない場合は、「口合意はない」に「レ」を付けてください。

(注意) 口印のある欄について

【払渡しを受ける機関その他のその払渡しを受けるために必要な事項欄】

被害回復給付金の振込先口座については、口座名義人の氏名、郵便番号、住所、金融機関名及び口座番号を記載してください

※この口座は、申請人本人の名義のものに限ります。

※記載した口座等の確認が必要です。その口座の通帳又はキャッシュカード(銀行名、口座名義人、口座番号等の記載された部分)の写しを申請書とともに提出してください。

なお、原則として、被害回復給付金の支給は口座振込とさせていただきますが、口座が開設できないなど、やむを得ない事情がある場合は、「その他の必要な事項」欄にその旨を記載してください。

申請書は、記載例をよくお読みいただき、ご記入の上、被害状況別紙とともに、必要な書類を添付して申請してください。

◆添付書類は、同封の「申請書類チェックシート」で必ずご確認願います。